

# おみせやさんごっこ



2月5日(木) 1時間目に1年生から「おみせやさんごっこをするので来てください。」とお誘いがありました。生活科の学習の一環かと思っていたら、国語の「ものの名まえ」という学習で、日常で使用している言葉には、個別の名称と、全体の名称があることを理解させる内容でした。例えば、りんごやバナナ・メロンなどの個別の名前があり、すべてをまとめて果物ということや魚にもあじやたい、まぐろなど個別の名前があり、まとめて魚ということなどです。ことばのおもしろさを知ると同時に「おみせやさんごっこ」の活動を通して、相手の発言を受けて話をつなぐ経験を重ねることや相互に関係のある語句を扱うことで、日常生活に生かされるようなより深い学びにつながったことが考えられます。4つのブースに別れて、お店屋さんごっこをしていましたが、並べてある商品も自分たちで手作りしたカードを活用して行っていました。子供たちのいきいきと楽しく学ぶ姿がとても微笑ましい学習でした。



